



**2010年度(2011年3月期)
第1四半期 決算説明資料**

2010年7月29日

株式会社 商船三井

目次

2010年度 第1四半期 連結決算概要	2
2010年度 第1四半期 連結決算の要点	4
連結 経常利益 前年同期比増減要因分析	5
2010年度 通期 連結決算予想	6
2010年度 業績予想の要点	8
[補足資料]	
連結 営業外・特別損益／単体 運航費	9
ドライバルク船市況	10
油送船市況	11
自動車輸送台数	12
主要コンテナ船航路消席状況・運賃推移	13
GEAR UP! MOL 全体利益計画	14
安定利益	15
キャッシュフロー・設備投資	16
財務計画	17

2010年度 第1四半期 連結決算概要

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

	2010年度 1Q実績	2009年度 1Q実績	増減
売上高	3,970	2,975	+995
営業利益	391	△123	+514
経常利益	392	△115	+507
当期純利益	208	△130	+338
為替(期中平均)	¥91.44/\$	¥97.21/\$	△¥5.77/\$
燃料単価(期中平均)	\$474/MT	\$313/MT	+\$161/MT

[セグメント別]

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

		2010年度 1Q実績	2009年度 1Q実績	増減
不定期専用船事業	売上高	2,098	1,549	+549
	経常利益	280	41	+239
コンテナ船事業	売上高	1,464	1,040	+425
	経常利益	85	△ 200	+286
フェリー・内航事業	売上高	122	123	△ 1
	経常利益	△ 10	△ 9	△ 1
関連事業	売上高	267	240	+27
	経常利益	26	31	△ 4
その他	売上高	19	24	△ 5
	経常利益	5	10	△ 4
調整 (消去・全社)	売上高	—	—	—
	経常利益	5	13	△ 7
連結	売上高	3,970	2,975	+995
	経常利益	392	△ 115	+507

●「売上高」は外部顧客に対する売上高を表示

●不定期専用船事業には、ドライバルク船部門、油送船部門、LNG船部門、自動車船部門の部門業績を含む

2010年度 第1四半期 連結決算の要点

【概況】

- 新中期経営計画“**GEAR UP! MOL**”－好調なスタート
- 荷動き回復に伴い5四半期連続で経常増益

	4Q08	⇒	1Q09	⇒	2Q09	⇒	3Q09	⇒	4Q09	⇒	1Q10
経常利益(億円)	▲148		▲115		15		138		205		392

【セグメント別】 [1Q10経常利益実績 (1Q09比増減)]

不定期専用船事業 [**280億円 (+239億円)**]

- ドライバルク船部門：鉄鉱石売買契約の四半期毎更改化でCapesize市況の変動拡大。Panamax以下は石炭、穀物輸送増加で堅調。前年同期比で大幅に増益。
- 油送船部門：シングルハル船の撤退でVLCC市況堅調なるも、プロダクト船の市況改善の足どり重く、部門全体では赤字継続。
- 自動車船部門：期初想定を上回る荷動き回復。黒字確保。

コンテナ船事業 [**85億円 (+286億円)**]

世界的な荷動き回復に加え、大幅減船による船隊規模適正化、減速航海、合理化・コスト削減等が奏功。損益大幅に改善し黒字回復。

- －北米東航積取りは前年同期比**40%増**。年1回の運賃交渉ではほぼ満額値上げ達成。
- －欧州西航積取りは前年同期比**37%増**。運賃修復進む。

連結 経常利益 前年同期比増減要因分析

【2009年6月期→2010年6月期】

円高	△29 億円	当期 ¥91.44/\$; ¥5.77 の円高
燃料油価格上昇	△81 億円	当期 \$474/MT; \$161 上昇
積取り・運賃変動等	+517 億円	
コスト削減	+92 億円	
持分法投資損益増減	+20 億円	
その他(調整額含む)	△12 億円	
(差し引き)	+507 億円	

2010年度 通期 連結決算予想

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

2010年度	上期			上期 期初予想	期初 予想比
	1Q実績	2Q見込	見通し		
売上高	3,970	3,930	7,900	7,700	+200
営業利益	391	309	700	520	+180
経常利益	392	308	700	520	+180
当期純利益	208	212	420	320	+100

下期 見込み
7,600
500
500
230

通期 見通し	通期 期初予想	期初 予想比
15,500	15,500	+0
1,200	1,000	+200
1,200	1,000	+200
650	600	+50

為替(期中平均)	¥91.44/\$	¥87.00/\$	¥89.22/\$	¥90.00/\$	△¥0.78/\$
燃料単価(期中平均)	\$474/MT	\$480/MT	\$477/MT	\$500/MT	△\$23/MT

¥87.00/\$	¥88.11/\$	¥90.00/\$	△¥1.89/\$
\$500/MT	\$488/MT	\$500/MT	△\$12/MT

cf. 前年度実績

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

2009年度	上期			下期 実績	通期 実績
	1Q実績	2Q実績	実績		
売上高	2,975	3,271	6,246	7,234	13,480
営業利益	△ 123	8	△ 115	324	209
経常利益	△ 115	15	△ 100	342	242
当期純利益	△ 130	31	△ 99	227	127

為替(期中平均)	¥97.21/\$	¥94.85/\$	¥96.03/\$	¥90.47/\$	¥93.25/\$
燃料単価(期中平均)	\$313/MT	\$394/MT	\$354/MT	\$459/MT	\$406/MT

参考

2010年度 為替Sensitivity (9ヶ月)
±14億円/1¥ (最大)

2010年度 燃料単価Sensitivity (9ヶ月)
±1.1億円/1\$ (最大)

[セグメント別]

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

	2010年度	上期			上期 期初予想	期初 予想比	下期 見込み	通期 見通し	通期 期初予想	期初 予想比
		1Q実績	2Q見込	見通し						
不定期専用船事業	売上高	2,098	2,002	4,100	4,100	+0	4,000	8,100	8,300	△ 200
	経常利益	280	180	460	420	+40	360	820	800	+20
コンテナ船事業	売上高	1,464	1,486	2,950	2,750	+200	2,750	5,700	5,500	+200
	経常利益	85	85	170	20	+150	80	250	50	+200
フェリー・内航事業	売上高	122	138	260	265	△ 5	260	520	530	△ 10
	経常利益	△ 10	8	△ 2	0	△ 2	3	1	4	△ 3
関連事業	売上高	267	283	550	550	+0	560	1,110	1,100	+10
	経常利益	26	24	50	50	+0	50	100	100	+0
その他	売上高	19	21	40	35	+5	30	70	70	+0
	経常利益	5	1	6	7	△ 1	4	10	13	△ 3
調整 (消去・全社)	売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経常利益	5	11	16	23	△ 7	3	19	33	△ 14
連結	売上高	3,970	3,930	7,900	7,700	+200	7,600	15,500	15,500	+0
	経常利益	392	308	700	520	+180	500	1,200	1,000	+200

●「売上高」は外部顧客に対する売上高を表示

●不定期専用船事業には、ドライバルク船部門、油送船部門、LNG船部門、自動車船部門の部門業績を含む

2010年度 業績予想の要点

【概況】

期初に発表した業績予想を上方修正

	期初(4/27)	今回(7/29)
経常利益	1,000億円	⇒ 1,200億円

※為替前提:2Q- 87円/ドル、下期- 87円/ドル

燃料油価格前提:2Q- 480ドル/MT、下期- 500ドル/MT

【セグメント別】 [予想経常利益 (4/27発表値からの増減)]

不定期専用船事業 [820億円 (+20億円)]

●ドライバルク船部門：足元の市況軟化を受け、2Qについては各船型とも市況前提を下方修正。但し、新興国の輸入需要底堅く、下期は市況反転を想定。

●自動車船部門：好調な荷動き回復を織り込み利益を上方修正。

コンテナ船事業 [250億円 (+200億円)]

東西基幹航路往航を中心に、ほぼ全航路で積取・運賃修復ともに期初想定を上回っており、主に上期の上振れ分を取り込む形で予想利益を大幅に上方修正。

【コスト削減】

通期目標**455億円**(うちコンテナ船部門**230億円**)の達成に向けほぼ計画通りに進展。

【配当】 通期予想配当一株あたり10円(中間5円+期末5円)

[補足資料]

連結 営業外・特別損益／単体 運航費

1. 連結 営業外収益・費用明細

(2010年度 第1四半期)

(億円)

[億円未満切捨て]

営業外収益	45
うち:	
受取利息	2
受取配当金	13
持分法投資利益	22
為替差益	-
その他営業外収益	6

営業外費用	43
うち:	
支払利息	29
為替差損	1
その他営業外費用	13

2. 連結 特別利益・損失明細 (2010年度 第1四半期)

(億円)

[億円未満切捨て]

特別利益	30
うち:	
船舶売却益	25
投有証・関係会社株売却益	0
その他固定資産売却益	0
備船解約金	-
その他特別利益	4

特別損失	79
うち:	
船舶売却損	10
投有証・関係会社株売却損	0
その他固定資産除売却損	28
投資有証評価損	1
備船解約金	34
その他特別損失	4

3. 単体 運航費明細

(百万円)

	2010年度 第1四半期	2009年度 第1四半期
港費	17,691	15,896
貨物費計	46,442	34,923
内訳: 荷役費及び接続費	40,926	29,852
歩金仲介料	4,738	4,516
一般貨物費	777	554
燃料費	58,819	38,316
雑費	1,279	783
合計	124,231	89,918

ドライバルク船市況

1. 2009年度 ドライバルク船市況

(スポット契約の1日あたり備船料)

単位:ドル

船型	対象航路	2009年度				
		上期		下期		通期
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	
ケープサイズ	4航路平均	46,100	45,000	55,500	34,200	45,200
パナマックス	4航路平均	18,000	21,600	27,700	29,500	24,200
ハンディマックス	5航路平均	16,600	19,700	22,300	25,100	20,900
スモールハンディ	6航路平均	10,900	12,300	15,000	17,600	14,000

実績出典: The Baltic Exchange

2. 2010年度 ドライバルク船市況前提

単位:ドル

船型	2010年度				
	第1四半期 実績	上期	見通し	下期	通期
		第2四半期 見通し		見通し	見通し
ケープサイズ	38,400	16,000	27,200	30,000	28,600
パナマックス	30,900	18,000	24,500	20,000	22,300
ハンディマックス	27,800	18,000	22,900	20,000	21,500
スモールハンディ	20,000	14,000	17,000	16,000	16,500

※本頁及び次頁の市況表において、「実績」とは対象航路の一般的な市況実績を示し、「見通し」とは当社スポット運航船(期間1年以下の輸送契約を履行)の収入前提に使用した数値を指す。尚、業績予想発表時点で荷主と運賃を合意済みのスポット運航船については、合意運賃を損益計算に使用している。

油送船市況

1. 2009年度 油送船市況 (スポット契約の運賃指標)

単位:ワールドスケール(WS)

船型	対象航路	2009年度				
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期 実績
原油船(VLCC)	Arabian Gulf- East	36 (48)	36 (48)	48 (64)	68 (90)	47 (63)
石油製品船(MR型)	Singapore- Japan	69	82	107	136	99

実績出典: Bloomberg

* WSは2009年ベースでの表示。但し、原油船VLCCの下段()内は2010年ベース換算値。

2. 2010年度 油送船市況前提

単位:ワールドスケール(WS)

船型	対象航路 (実績のみ)	2010年度				
		第1四半期 実績	上期		下期	通期
			第2四半期 見通し	見通し	見通し	見通し
原油船(VLCC)	Arabian Gulf- East	88	76	82	78	80
石油製品船(MR型)	Singapore- Japan	139				

実績出典: Bloomberg

* WSは2010年ベースでの表示。

自動車輸送台数

(1000台)

(完了ベース／航海備船を含む)	2010年度					2009年度
	第1四半期	第2四半期	上期	下期	通期	通期実績
			見通し(A)	見通し(B)	(A)+(B)	
合計	829	861	1,689	1,800	3,489	2,521

主要コンテナ船航路 消席状況・運賃推移

北米航路(アジア/北米)

(単位:1000TEU)

		2009年度					2010年度				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
往	保有	125	128	128	115	496	142				
	稼働	103	117	120	109	450	144				
航	消席率	83%	92%	94%	95%	91%	101%				
復	保有	120	128	129	118	495	132				
	稼働	85	86	94	88	352	78				
航	消席率	71%	67%	73%	74%	71%	59%				

欧州航路(アジア/欧州)

		2009年度					2010年度				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
往	保有	88	77	85	84	334	92				
	稼働	67	78	87	85	317	92				
航	消席率	76%	101%	102%	101%	95%	100%				
復	保有	89	85	89	87	350	92				
	稼働	53	54	60	59	226	60				
航	消席率	60%	64%	68%	68%	65%	65%				

運賃推移(指数表示 2008年度 第1四半期=100)

	2008年度				2009年度				2010年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
全航路平均	100	103	95	77	70	69	76	86	99			

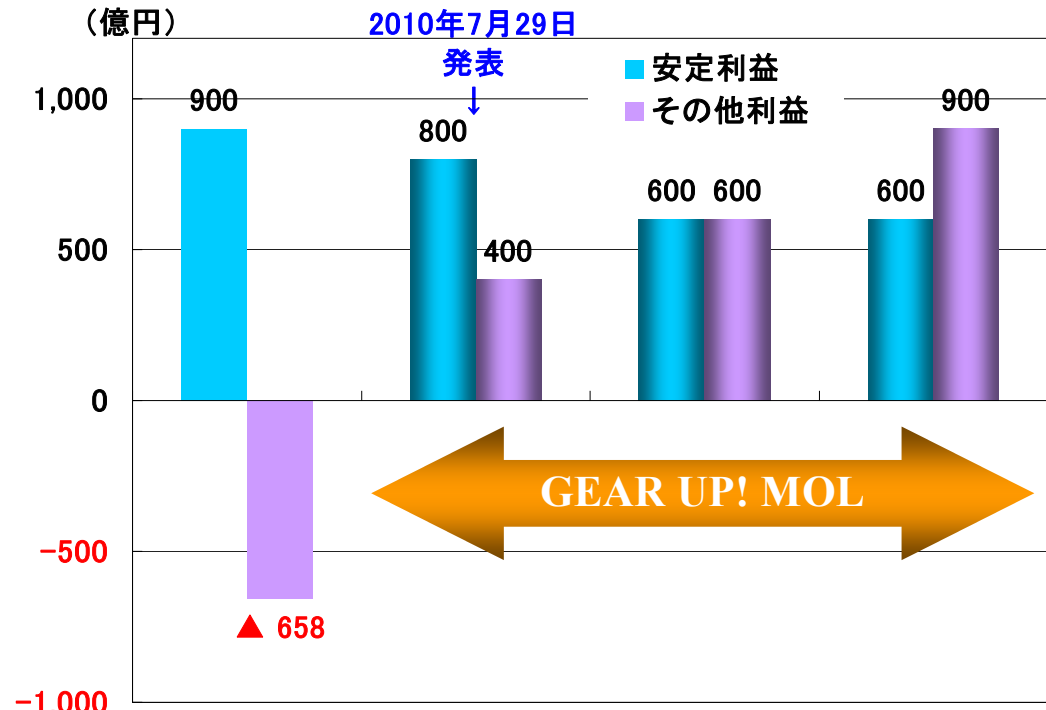
GEAR UP! MOL 全体利益計画

(億円)



	2009年度 実績	2010年度 計画	2010年度 見通し	2011年度 計画	2012年度 計画	2015年度 目標
売上高	13,480	15,500	15,500	17,000	18,000	20,000
営業利益	209	1,000	1,200	1,200	1,500	
売上高経常利益率	1.8%	6.5%	7.7%	7.1%	8.3%	10.0%
平均為替(¥/\$)	¥93.25/\$	¥90/\$	¥88.11/\$	¥90/\$	¥90/\$	¥90/\$
平均燃料油価格(\$/MT)	\$406/MT	\$500/MT	\$488/MT	\$500/MT	\$500/MT	\$500/MT

安定利益

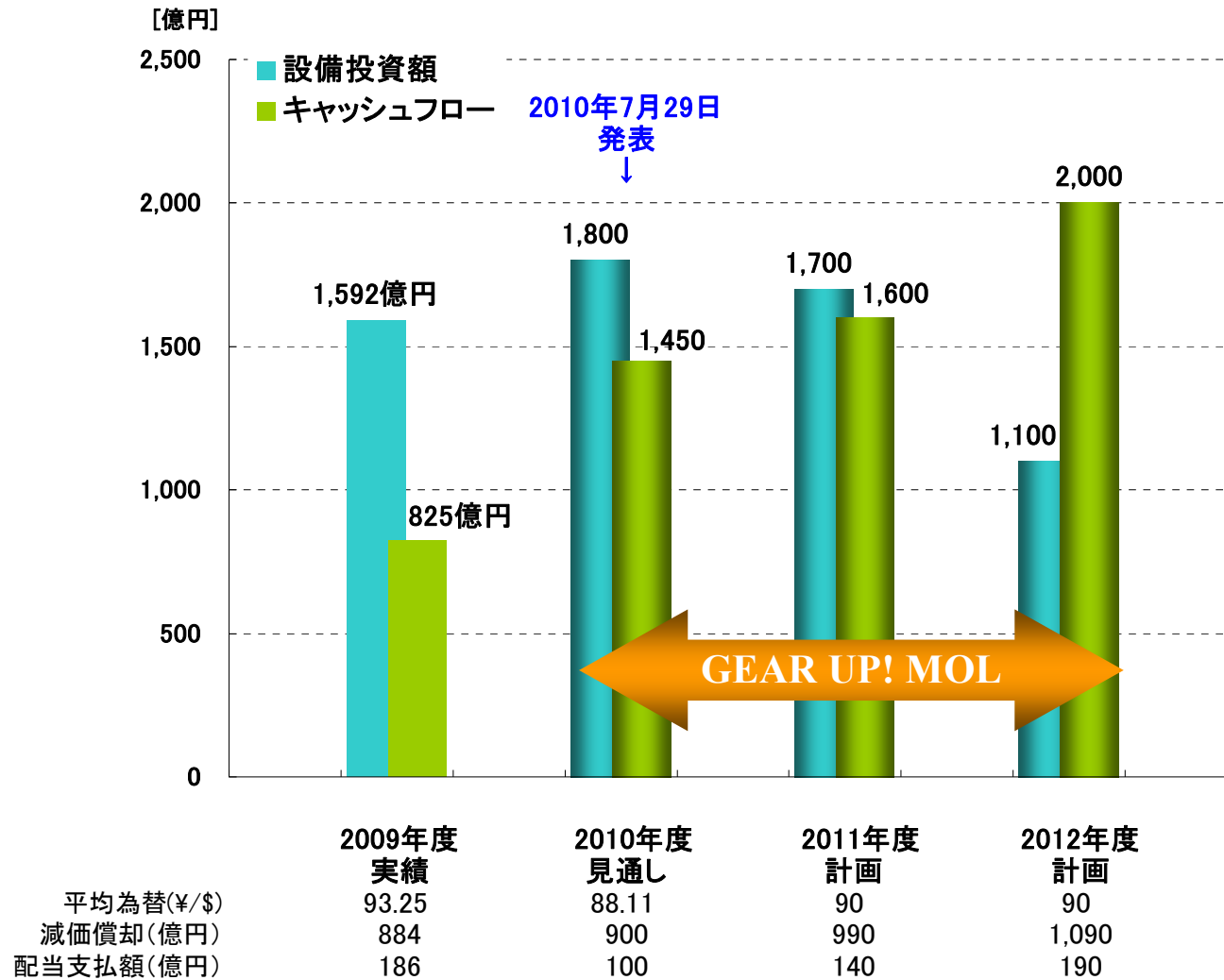


	2009年度 実績	2010年度 見通し	2011年度 計画	2012年度 計画
経常利益(億円)	242	1,200	1,200	1,500
平均為替(¥/\$)	¥93.25/\$	¥88.11/\$	¥90/\$	¥90/\$
平均燃料価格(\$/MT)	\$406/MT	\$488/MT	\$500/MT	\$500/MT

『安定利益』=1年を超える中長期契約により確定している利益、及び安定性の高い事業の利益
 (対象部門:ドライバルク船、油送船、LNG船、関連事業、その他事業)

安定利益 + その他利益 = 経常利益

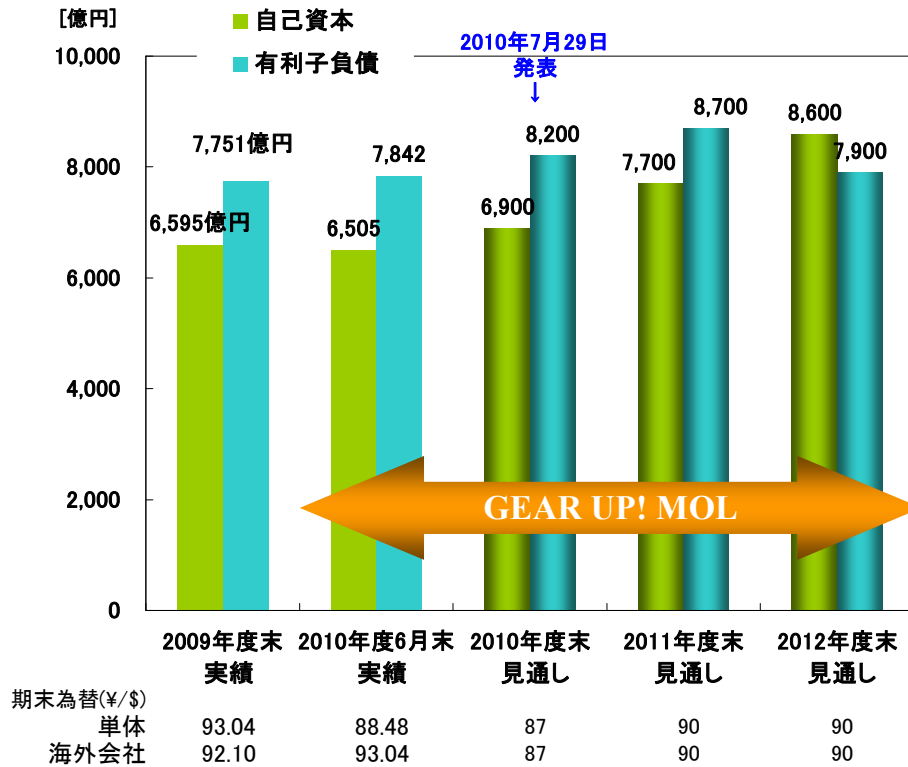
キャッシュフロー・設備投資



注) キャッシュフロー = 当期純利益 + 減価償却 - 配当支払額(*)

(*) 配当性向20%前提(見通し・計画)

財務計画



ギアリングレシオ

